

知識は 旅をする

千葉県立東部図書館だより
2010年3月

第33号 



本を読む人シリーズ(33)

古今東西の本を読む人を紹介するシリーズです。

落谷虹児「窓」(『切手で綴る日本絵画小史』2002東京図書出版会)

[72102/37]

■ トピックス

▼ 展示コーナー

4月17日(土)から「2010年宇宙の旅・宇宙へのあこがれ」をテーマに展示資料を紹介する予定です。

▼ 名作映画鑑賞会

毎月第3土曜日に、名作映画鑑賞会を行っています。

平成22年度第1回目の作品は、2008年に第81回アカデミー賞外国語映画賞を受賞した「おくりびと」です。4月17日(土)13時30分からの上映で定員60名、来館又は電話による事前予約が可能です。(Tel0479-62-7070)

▼ 「図書館の達人 中級編」を開催します

平成22年度は、初級編のほかに中級編を年4回開催します。

県立図書館に所蔵していない資料の探し方について、実際にパソコンを使って研修します。3階会議室にて、1時間程度、8名の方を対象に行います。日程については後日、館内掲示やホームページでお知らせします。

▼ 「読書感想文」、ご協力ありがとうございました！！

「国民読書年」の今年、1月30日(土)から2月20日(土)まで皆様がこれまでに読んで印象に残っている本の感想文を募集しました。お寄せいただいた感想文を本紙に掲載させていただきました。ご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。

ホームページURL

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

携帯電話サイトURL

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/m/>

携帯電話機のQRコードリーダーでアクセスできます→



レファレンスあれこれ (31)

資料に関する調査・相談にお答えしています。過去に寄せられたご相談の事例を紹介します。

中国皇帝「煬帝」に「明帝」という名がついていたことのわかる記述を探したい。

【質問内容】

中国の皇帝で「煬帝」という悪い諡(おくりな)をもらった皇帝が、実は「明帝」というよい諡をもらっていた。記録には、「明帝」を「煬帝」に変えたが、直しきれず、「明帝」のままになっているところがある。その記載が「隋書」の中の煬帝の息子の伝記部分にあると、京都大学の教授が『故宮至宝が語る中華五千年』1～4巻に記述していたので、その部分を知りたい。

【調査経過】

- ① まず、「煬帝」についてインターネットで検索をした。「煬帝」の研究者として、京都大学教授宮崎市定氏が確認された。
- ② 「隋の煬帝」で検索すると、宮崎市定著書の『隋の煬帝』(人物往来社)と『宮崎市定全集7』(岩波書店)、『隋の煬帝と唐の太宗』(布目潮風著 清水書院)の資料がヒットし、それらの資料の中に諡が変えられたことの記載が見られた。
- ③ 次に質問者からの事前調査事項の中にあつた『故宮 至宝が語る中華五千年』1～4巻(日本放送出版協会)を確認した。第2巻のp203～p204に、「確かに洛陽にいた皇子は「明」という諡を贈ったが、その後「煬」という諡が贈られ、「明」という名は歴史から消し去られた。ところが、この皇子の伝記を書くときにうっかりそのまま残ってしまった。」との記述があつた。また、この皇帝の業績として「天に法り地に則り華十戎を混一す」と『隋書』の「煬三子伝」に記されていると確認された。
- ④ そこで「隋書」で資料検索をすると『和刻本正史隋書1』(古典研究会)と『和刻本正史隋書2』(汲古書院)の2冊がヒットしたので、調査した。
- ⑤ 『和刻本正史隋書2』(汲古書院)のp673に「明皇帝則天法地 混一華戎」の記載が確認された。

【提供資料】 [] 内は請求記号です。

『隋の煬帝』(宮崎市定 人物往来社 1965年) [282/C62/4] (中央)

『宮崎市定全集7』(宮崎市定 岩波書店 1992年) [220/MI88/7] (中央)

『隋の煬帝と唐の太宗』(布目潮風著 清水書院 1975年) [22204/N99] (中央)

『故宮 2 至宝が語る中華五千年』(日本放送出版協会 1996年) [22201/4/2] (中央)

『和刻本正史隋書2』(汲古書院 1977年) [22204/Z6/2] (中央)

●担当者のコメント●

調査事項が歴史的なことであり、しかも年代も古いので、インターネットでキーワードを入力して検索する方法も、手がかりを見つける手段として有効だと思います。



名作映画鑑賞会のご案内

毎月第3土曜日に、名作映画鑑賞会を開催しています。(入場無料)
定員先着順60名、来館又は電話でお申し込みください。

開場：午後1時15分～ 映画上映：午後1時30分～
場所：東部図書館3階 研修室

- ★ 4月17日(土) 『おくりびと』
監督：滝田 洋二郎/主演：本木 雅弘
(2008年 日本 カラー 131分)
- ★ 5月15日(土) 『チート』
監督：セシル・B・デミル/主演：ファニー・ウォード
(1915年 アメリカ モノクロ・サイレント 44分)
- ★ 6月19日(土) 『奥様は魔女』
監督：ルネ・クレール/主演：フレドリック・マーチ
(1942年 アメリカ モノクロ 76分)

2010 『国民読書年』

平成22年の今年は「国民読書年」です。東部図書館では、皆様がこれまでに読んで印象に残った本の読書感想文を募集しました。

ご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げますとともに、お寄せいただきました感想文をここにご紹介いたします。

『天国までの百マイル』 浅田次郎／著

(請求記号:9136/アシ20/ 大活字本:L9136/アシ2/1～3 東部)

平成22年に入り22冊目。浅田次郎の『天国までの百マイル』を読み終えて途中からは涙を流し続けながら読みました。左心室を出て右心房に動脈血の循環時間はたったの20秒。

心臓から送り出される血液は1分間に約5ℓ、1日に7,200ℓ、めかたにすると7.5t、人間の体はなんとすばらしい。

母が子を思う心、子が母を思う心、又、どれだけの人に助けていただきながら生きているのかとつくづく考えさせられました。自分を愛してください。自分を愛さなければ誰も愛せないから。本は宝箱。又今日も宝箱をあける。

(40代・女性 旭市在住)

『柴田法則－驚異の株投資術 ローリスク・ハイリターンは実現できる』

出島昇／著 (請求記号:33815/92/ 東部)

柴田野線をわかりやすく説明した本であるが、この柴田法則はとても奥が深く、何年も実戦そして研究してきたが、使える法則と使えない法則があるように感じた。

この柴田野線は商品相場からはじまり、投資できるものなら何でも使える。

ただ、全部使いこなせるには、普通の人では無理があり、使いこなせる人は10年以上の経験が必要と考える。

(40代・男性 旭市在住)

『猫を抱いて象と泳ぐ』 小川洋子／著

(請求記号:9136/オヨ32/ 東部)

この美しくて静^{せいひつ}謐な物語に出会えたことを、私は感謝している。“猫”を抱き“象”と共にチェス盤の海を少年が泳いだ時、私にはその姿がありありと見えた。私はじっと見守っていた。たゆたうようにその海に行く、彼らの姿を。また、それは私の旅でもあった。物語という名の海を、私は彼らと共に航った。その海がどれほど深く豊穡であったかは、同じ旅をした人にしか分からない。私の旅は終り、それからすでに多くの月日がたったというのに、その感覚は未だに消えることはない。

(40代・女性 旭市在住)

『池袋・母子餓死日記 覚え書き』 公人の友社／編 (請求記号:916/29/ 中央)

池袋で老女とその息子の死体が発見され、日誌が残されていた。息子は障害でもあったのか、金が尽き、食物が買えなくなっていく様が、淡々とメモ風に綴られているのだが、老いさらばえてなお息子を抱え、他を頼らず必死に生きる日常は鬼気迫るものがあり、胸が痛む。

甘えない体質は育ちによるものなのか。かえない息子を持った母の意地なのか。「山姥」ではない。池袋で周囲の目はなかったのか。

TVで総理が命を守りたいと中継している。

(60代・女性 銚子市在住)

『今、伝えたい「いのちの言葉」』 細谷亮太／著 (他館よりお取寄せいたします)

著者細谷亮太は、98才の日野原重明が名誉院長として現役活躍中の聖路加国際病院の副院長。小児科総合医療センター長。小児癌の権威者。また、唳^{りようりょう}々と号し俳人としても活躍中。

講演、執筆に追われながらも、亡くなった子供達の名簿をリュックに入れて歩き、遍路もしているタフな現役小児科医、細谷亮太のこの書には、到る所に、いのち、生きる、心などの言葉が鏤^{ちりば}められている。著者の息遣いが聞こえてきそうな、とても重い一書である。

唳々の句 「ハンケチは持ったか」父の一周忌

死にし患^こ児の髪洗ひをり冬銀河

(70代・女性 旭市在住)

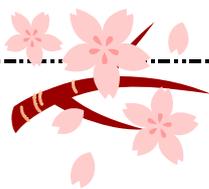
『国盗り物語』

司馬遼太郎／著

【請求記号:9136/シリ4/1-2 東部】

一介の坊主あがりの乞食が油商人となり、やがて美濃の国を乗っ取るまでのその生涯を描く前編は「斎藤道三」。道三が目につけた織田信長と明智光秀の対照的な個性が本能寺の変でぶつかり合うまでを描く後編は「織田信長」。山崎屋庄九郎(後の道三)の妻お万阿の庵にたずねてきて、道三の死を光秀が伝える場面には感動します。光秀に好意的なところもいい。数ある司馬遼太郎の時代小説の中で、この物語が一番好きです。理屈抜きでとにかく面白い。

(50代・男性)



図書館ぶらり散歩 (番外編)

心に残った本

図書館職員がとっておきの
一冊を紹介します。



『ワーニャ伯父さん』

チェーホフ／著・神西清／訳

※『筑摩世界文学大系51』に収録

【請求記号:908/23/51 東部】

何の不自由も無いくせに、あれこれ悩んだ学生時代に出合った四幕の戯曲。

汗水流した人生の無意味さ、失ったものの取り返しのなさを思い知らされ、悶絶、激昂したもの、自殺もかなわず、相変わらずの人生を絶望の中で耐えていくことを強いられるワーニャ。同じく絶望の中にありながら、彼をなぐさめる姪ソーニャの終幕の台詞は、悲劇は死ぬことにでなく、生きることにある、という作品のテーマに一筋の希望を与えています。何度読み返しても心打たれる美しい台詞で、心の拠り所となった一冊です。

(40代・女性)

『すみれの花の砂糖づけ』

江國香織／著

【請求記号:91156/エカ1 東部】

江國香織さんの詩集をはじめて読んだのは、今から10年程前だった。その頃思春期だった私は、題名のない詩と出会い、心が軽くなった事があった。今でも大切に書棚に置いてあるのだが、詩はいつまでも色褪せない。きっとこの先何年たっても私の中で特別な1冊で居続けるのだろう。詩はあの頃と変わらず、透き通っていて、優しく、気持ちを落ち着かせてくれる。大げさだけど、本が私を支えてくれている。本に、作者に、「ありがとう」と言いたい。

(20代・女性)

『楽園大百科』

三好和義／著

※中央図書館よりお取り寄せいたします。

【請求記号:748/76 中央】

趣味でダイビングを始めて間もない頃、図書館で一冊の写真集を手にした。白くて真四角に近いその写真集をめくると、南の島、南の国の美しい写真が目飛び込んできた。椰子の実が浮かぶ青い海、無邪気にはしゃぐ子どもたちの純粋な目、一枚一枚の写真がとても美しく、「どこの国だろう!、どこの海だろう!」と暫く見入っていた。数日後、とうとう本屋に行って買ってきてしまった。今でも、この写真集を開いては頭の中をリフレッシュさせている。

図書館は読書をするだけではない、色々な本にめぐり合える、すばらしいところだ。

(40代・男性)

図書館の達人

<調べ方案内5> (オンラインデータベースを使う ② 『D1-Law.com』)

県立図書館では、調べ物をするときに便利なオンラインデータベースが利用できます。今回は、判例の検索ができる『D1-Law.com 判例体系』を紹介します。

●収録内容

昭和28年以来、加除式で提供してきた『判例体系』のインターネット版。公刊・民刊の判例誌約100誌に公表された判例約18万件を収録しています。毎月更新なので最新の判例を調べることもできます。

主な収録判例集

- ・最高裁判所民事・刑事判例集：1巻～
- ・高等裁判所民事・刑事判例集：1巻～54巻2号(以降休刊)
- ・判例時報：1号～
- ・判例タイムズ：1号～

●検索機能

従来の冊子版では法令条文別にしか検索ができなかった『判例体系』ですが、書誌情報(「裁判年月日」「裁判所」「出典」等)による検索、「フリーワード」「参照法条」などによる検索が可能です。

●参照機能

審級関係にある判例へのリンクも参照することができるので、裁判の流れを追うことができます。

論点が同じくする関連判例を参照することができます。

『判例タイムズ』の解説を参照することができます。



☆調査・相談カウンターで、どなたでもご利用いただけます。

■ 県立図書館の資料は、市町村立図書館などを通じて利用することもできます。

お近くの図書館、あるいは公民館図書室等の読書施設にご相談ください。

■ 県立図書館では、千葉県に関する資料を収集しています。

グループ・職場などで資料を発行されたときには、情報をお寄せください。

編集長の独り言・・・

今年は国民読書年ということで、国を挙げて読書の振興に力を入れています。キャッチフレーズは「じゃあ、読もう。」です。

東部図書館では皆様からの読書感想文を紹介することになりました。今年も皆様方の読書活動や生涯学習をしっかりとサポートしてまいります。

編集・発行：千葉県立東部図書館

〒289-2521 千葉県旭市ハの349

TEL 0479-62-7070

FAX 0479-62-7466

URL : <http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>